

りんご「シナリップ」消費宣伝会を実施しました

8月11日に、直売所「うえだ食彩館ゆとりの里」において、21上小農業活性化協議会の主催で、管内産の夏りんご「シナリップ」の消費宣伝会をJA信州うえだと連携して実施しました。

シナリップは果汁が多く、みずみずしい味わいが特徴の夏りんご。この魅力を多くの方に知ってもらうため、コロナ禍のため家で試食をしてアンケートに答えていただけるよう、果実の包装等を工夫して行いました。訪れたお客様の中には「シナリップ」の名前を知っている方もいて、「一度食べてみたかったの。」と喜んで手に取っていらっしゃいました。当日はお盆前で、花を目的に来るお客様も多く、店内は大変賑わっていました。

「シナリップ」はデビュー3年目。少しずつ栽培面積が増加しています。美味しい夏りんごが地元で作られていることを多くの方に知っていただき、更に栽培の裾野が広がることを期待しています。

